

# 食肉処理施設等整備のメニュー

1

## 再編・合理化 メニュー

支援内容：

2施設以上で**再編※・合理化**する  
施設の整備 ※合併又は機能分離

上限事業費単価：

通常 12,953千円／頭

米国・EU 16,840千円／頭

年間補助上限：31.5億円

補助率：基本 1 / 2  
**特例 2 / 3**※

※自治体が8.3%負担する場合

事業期間：最大 5 年間

2

## 輸出対応施設 メニュー

支援内容：

米国、EU等向け・ハラル認証  
取得**輸出対応施設**（注）の整備

上限事業費単価：

通常 12,953千円／頭

米国・EU 16,840千円／頭

離島・ハラル 17,044千円／頭

年間補助上限：31.5億円

補助率：基本 1 / 2  
**特例 2 / 3**※

※自治体が8.3%負担する場合

事業期間：最大 5 年間

（注）食肉処理施設のほか、  
食鳥処理施設、GPセンターも対象

3

## 基幹施設 メニュー

支援内容：

中核的※な**基幹施設**の整備

※都道府県の流通合理化計画で  
位置付けられたもの

上限事業費単価：

12,953千円／頭

年間補助上限：31.5億円

補助率：基本 1 / 2  
**特例 2 / 3**※

※自治体が8.3%負担する場合

事業期間：最大 5 年間

4

## 浄化槽・冷蔵設備等 の改修（ALIC事業）

支援内容：

施設の**浄化槽・冷蔵設備等**の  
**整備・改修**※

※ 2施設以上で集荷や販売等に関する

連携計画を策定したものが対象

年間補助上限：3億円

補助率：1 / 2

# 畜産関係共同利用施設の支援メニュー (食肉処理施設以外)

## 食鳥処理施設

新規

支援内容：先進モデル的な  
食鳥処理施設の整備

- ・アニマルウェルフェアに対応した  
スタニング設備
- ・全自動脱骨ロボット等の  
省力化設備等の整備 等

年間補助上限：25億円

補助率：基本1／2

**特例2／3※**

※自治体が8.3%負担する場合

上限事業費単価：271千円／羽

事業期間：5年間

## 家畜市場

支援内容：家畜市場の再編整備

- ・セリ場、繋留・繋養施設
- ・セリシステム
- ・自動誘導レール等の  
省力化設備等の整備 等

年間補助上限：25億円

補助率：基本1／2

**特例2／3※**

※自治体が8.3%負担する場合

上限事業費単価：6,469千円／頭

事業期間：5年間

## レンダリング施設

新規

支援内容：レンダリング施設の整備

- ・原料処理施設 ・乾燥粉碎施設
- ・殺菌処理施設 ・製品保管施設

等

年間補助上限：20億円

補助率：1／2

事業期間：2年間